

福祉サービス第三者評価結果

① 第三者評価機関名

社会福祉法人高知県社会福祉協議会

② 事業者情報

名称：身体障害者療護施設 オイコニア	種別：身体障害者療護施設
代表者氏名：施設長 吉永 宣生	定員（利用人数）： 50名
所在地：高岡郡四万十町仁井田字倉木462番地	TEL 0880-22-8382

③ 総評

◇特に評価の高い点

当施設は、平成6年4月1日から利用者と職員が共に豊かな生活を創りあげていく「家“わが家づくり”」を理念に運営が開始されている。

施設内は清潔で施設独特の臭いもなく快適である。特にトイレの前や中も全く臭いが無く掃除が行きとどいており、また、施設内の明るい雰囲気や利用者のいきいきした表情などから、細やかなサービスが利用者一人ひとりに実施されていることが窺える。

食事については、1日3食全てを食事時に選択できるカフェテリア方式を導入しており、食事を美味しく、楽しく食べられる環境づくりに配慮した取り組みが行われている。

食事をはじめ、日中の過ごし方などにも「普通」の感覚を基本として対応していることは、同様の施設のあり方の中でも特筆すべき内容であり高く評価できる。

さらに、指導力の高い管理職のもと、職員が一丸となって心配りや対応を徹底しており、サービスの質向上に対する職員意識の高さが窺える。

そのほか、日頃から地域との交流や関係団体との連携を大切にし、定期的に連絡会を開催するなど地域ニーズの把握や課題の共有はできている。今後は地域のリーダーとして役割を担っていくことも期待される。

引き続きサービスの質の向上を目指した取り組みを期待したい。

◇改善を求められる点

○入所施設から地域への移行が求められている中で、地域自体の基盤整備は基本条件であるが、利用者が自立して安全快適に生活を送るための段階的な支援プログラムの検討が期待される。

○適切な福祉サービスに係る標準的な実施方法の見直しについては、今年度から定期的を実施するとのことですが、その見直しは、職員が共通意識をもてるとともにサービスの質の向上につながるため、組織として継続的に取り組むことが期待される。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

平成17年2月にモデル事業として受審して以来、評価結果をサービス提供の指針として、「オイコニア」のサービスシステムやケアプランの向上に反映するよう留意してきましたが、今回の受審によりそのことがある程度実証されたものと思っています。

先般、早速幹部職員による評価結果に対する確認及び検討の会議を開き、今後のサービス提供の新たな指標として活用することとしました。

また、こうした評価は、時間を経るにしたがってA項目の評価も、色あせてB評価やC評価に低下するものであることを意識し、“レベル維持ではなく、さらなるレベルアップ”を目指すことが必要であることを、全職員が共通認識としてもつことの必要性を確認しました。

「オイコニア」の経営テーマである“わが家づくり”は、いつまでも続く未完の目標と考えております。

⑤評価細目の第三者評価結果（別添）